

課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)
作成日	7月29日	教育委員会	赤れんが郷土館		-	-	-

棚卸表コード	No.
2教赤01	教委 - 18

業務名称	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)
赤れんが郷土館運営業務					
上位目的	親しまれる郷土館として、文化・教育の振興と発展に寄与する	利用者の満足度(5段階)	-	4	
担当業務目的	郷土の歴史と文化に対する関心と理解を深めるため、来館者が郷土の歴史と文化が学べる環境を整備する	施設利用者数	29,978人	30,000人	4 31,897

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費(千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)			
担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)					
01 郷土に関する展覧会の開催				8,349	(1)郷土に関する企画展の開催 勝平版画コレクション 浮世絵版画 灯火具の変遷展 勝平得之版画コレクション 銅・石版画から近代版画 秋田市の文化財展 美短附属高等学院展 (2)常設展示 勝平得之記念館 関谷四郎記念室展示
展覧会観覧者数	29,978人	30,000人	郷土の歴史と文化に関する企画展の開催 企画展の紹介を広報などで行う 常設展示は、よりわかりやすい展示を目指して見直す		
02 重要文化財(旧秋田銀行本店本館)の保存と活用に努める				2,341	(1)赤れんが館コンサートの開催 重要文化財の赤れんが館に親しんでもらうために開催。主催は市民の実行委員会 (2)赤れんが館の展示及び講座の開催経費 (3)シャッター維持 修繕経費
重要文化財認知度	76%	80%	重要文化財の赤れんが館を保護し、修復する 重要文化財であることを周知して、活用をすすめる		
03 市民対象の教育普及事業をすすめる				1,438	(1)郷土に関する学習講座などの開催経費 平成15年度 秋田の酒づくり 平成16年度 得之の風景版画今昔めぐり 他に夏休み子ども対象の講座やインターネットのホームページ更新経費など
教育普及事業応募者の参加率	95%	96%	講演会や学習講座を開催し、郷土に関する関心と理解を深める 印刷物やインターネットを活用して普及をはかる		
04 郷土に関する資料を計画的に収集する				2,974	(1)作品収集 調査研究に関する経費 版画家 勝平得之や鍛金家 関谷四郎の作品の購入や郷土関係資料の収集やその基礎となる資料の調査や収蔵品の整理 修繕など
年間購入予定作品購入率	100%	100%	郷土の美術資料・史料・民俗資料の調査を行う 収蔵資料の整理と保管を行う		
05 建物や設備を守り維持していく				16,795	館の維持管理にかかる経費 清掃や夜間警備、機械の保守管理の委託や光熱水費など
適正処理率	100%	100%	館内の清掃や保守点検の業務について適正に委託する 館内の建物や機器を修繕する		

活動概要 (担当業務目的達成のための手段 (2桁レベル))			事業費 (千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)		
担当業務目的達成のための主な手段 (4桁レベル)				
99 庶務経理業務				
適正処理率	100%	100%		